



「哀」とは誰かに共感するケアのころ

「喜怒哀楽」という四字熟語の語源は中国の古典『中庸』だそうだ。人間の感情には喜び・怒り・哀しみ・楽しみがあり、『中庸』ではそれらの感情が過剰になることなく、適切なバランスを保つことが理想とされている。

先日朝刊を眺めていると経済学者の佐伯 啓思氏のエッセイが目に残った。昭和の頃にはあった「哀」という感情が、平成、令和と進むにつれて社会から見えなくなってしまったというのである。昭和 30 年代以降、高度成長下の日本社会は欧米に追いつき追い越せという共通の価値観を共有し、国全体がばく進していた。しかし、その活気の背後にはある種の「哀愁」と「暗さ」が漂っていたというのである。その理由として、日本経済の発展を支えていたのが、集団就職で地方の農村から都会にやってきた若者達をあげる。心ならずも故郷と親を見捨てることとなった彼らにとっては、社会や自らの生活が豊かになるにつけ、家族のだんらんや地域の人々のつながり、夕方暗くなるまでボールとバットで遊んでいた仲間との楽しい時間などがなくなり、何か大事なものが失われていくことへの喪失感があるというのだ。確かに昭和の頃の歌謡曲にはどこか「哀しみ」が基調低音として流れていた。若者が親しんだフォークソングにも哀愁を帯びたものが多かった。佐伯氏はかぐや姫の「神田川」をその典型としてあげている。「あなたのやさしさがこわかった」というフレーズには、幸せは刹那的なものであり、その先にある儚さや悔恨が先取りされているという。多くの演歌にも同様の感情が込められている。そんな歌詩やメロディを懐かしく思える方も多いと思うが、果たして今の若者たちにこの歌詞は届くのだろうか。

「悲しみ」と「哀しみ」という言葉を使い分ける感覚があるのはひょっとすると共通体験がある世代か否かによるのかと思うようになってきた。「哀しみ」には他者のかなしみを自分の事として感じるができる「ケア」の精神が含まれていると云われる。その意味で戦争や戦後の復興の時代を生きてきた世代にとっては、支え合い励まし合ってともに生きてきたという肌感覚の共感があるのだろう。平成の時代にも、阪神淡路大震災や東日本大震災などの大災害に見舞われそこでボランティアの精神が高まったが、それは共感共鳴の先に生まれる「哀しみ」の精神とは別のものなのかもしれない・・・とも感じてしまう。どこか対岸の火事を消しに行く正義感を見てしまう。

日本人の美意識や価値観をひとことで表す言葉に「もののあわれ」がある。本居宣長はそのエッセンスを「源氏物語」に見たという。彼は、知識として知るものではなく、こころで深く感じ、共感する精神性が平安文学の中にあるとした。人生に楽しさだけを期待し、暗さは明るさに転じなければならないという「喜楽」な風潮が主流になったが、深い悲しみもまた人生の一部なのだと思ってきたのが私たちの文化なのかもしれない。

今、来年度の事業をまなびすとの皆さんと練っている。その中では「昭和を振り返る講座」、人間学講座では「中庸」を採り上げてみたいという講師の思い、更には「源氏物語」をはじめとする平安文学を学びたいといった企画提案が上がっている。その背景にはまさにこんな時代だからこそ「哀」を大切にしたいという思いが込められているのかと感じたものである。

(文責 関)



受講生募集

スマホ講座

新居浜市あかがねポイント アプリ変更講座



内 容

- スマホ詐欺にあわないため
スマホ詐欺の事例と対処法を学びます。
- 新居浜市あかがねポイントのアプリ変更
アプリ（chiica）が 10月1日より新しいアプリ
プレーリー（prairie）に変わります。
新アプリのインストールのやり方を学びます。

《日時》 令和7年 10月22日（水）

10：00～12：00

《定員》 30名（定員になり次第締め切ります）

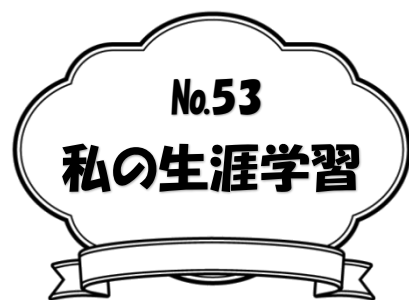
《申込方法》 直接（生涯学習センター受付）、電話

《お問合せ》 33-2991 《担当》 北尾



「生涯学習は私の人生の一部」

小野 良子



思い出せばもう 30 年近く前、60 歳を迎え会社を定年退職し、それまでずっと我慢してきた事ができる自由な身になった時の嬉しさは決して忘れられません。

私が最初に受講したのは生涯学習大学の「郷土を歩く」という講座でした。講師の藤田道也先生の専門的な案内のもとで旧別子を訪ね、牛車道、歓喜坑、銅山越を見学し、大島、西条市、土居町の史跡を巡り、銚子の滝や魔戸の滝など自分一人では訪ねることができなかった市内の名所旧跡を見聞することができました。友達もたくさんでき、それまで仕事一筋だった私には見知らぬ世界なので、本当に心弾む時間を過ごしました。集合場所までは車で行き、そこから長く険しい道のりも本当に元気によく歩いたものだとは今では懐かしく思い出します。

最初の頃からずっと受講してきたのが「日本文学講座」です。仲良しの先輩と一緒に今も参加させてもらっています。松山市から立派な先生がいらっしゃって、当地でこの講座を受講できるのは本当に幸せです。新型コロナの時には、自宅でリモートで受講させてもらったこともありました。文学がとても好きなので、これからも元氣なかがり受講するつもりです。

80 歳を過ぎてからダンスも始めました。孫の結婚式に招かれた時に、夕食後から夜中までダンスをすると聞いたのがきっかけでした。結婚式当日は、背の高いお相手と、言葉は分からなくても、和やかな雰囲気にもまれ楽しく踊ることができました。相手の方も良い思い出ができたと言ってくれました。ダンスという趣味があれば、たとえ国籍が違い、言葉は通じなくても、心がつながり愉快地に喜び合えることを感じました。全く見ず知らずの人と踊っても恥ずかしさがないのも不思議でした。今は杖が必要になり、背中も丸くなりました。講師の方からは、ダンスで一番大事なことは姿勢だといつも注意されます。それを気に掛け、注意しながら正しい姿勢や歩き方に努めています。そうだけれども、生涯学習のうちだと今は感じています。

年齢とともに学習することも変わりました。今年は、ひ孫と遊べるようにと「けん玉」と「お手玉」を受講しています。子どもの頃はお友達とお手玉と縄跳びばかりやって遊んでいました。昔取った杵柄で、お手玉は大丈夫だろうと思っていましたが、やはりそう上手くはいきませんでした。でも、出来ることもいくつかあり、それをもっと上手にやりたいという気持ちが励みになっています。

人生の林住期をみなさんと一緒に学び合うことで本当に多くの恵みをいただきました。どの講座もためになり、参考になっていることありがたく感謝しています。毎回遠慮なく行けて、楽しめる、友達と会える、会話ができる、何かが身になる、そして笑顔でニコニコ帰れる、本当に私の人生にとって生涯学習は何よりの宝物です。所長さんはじめ担当の方まなびすとの皆さん本当にありがとうございます。感謝、感謝でいっぱいです。



講座カレンダー



予定のご確認を...

※警報や災害・講師の都合などで日程を変更することがあります。

日	曜	講座名	回	テーマ	時間	場所
1	土	地球環境問題	5	ごみ処理施設の見学 今治市クリーンセンター	10:00	現地
4	火	自然探訪	3	身近な自然（滝の宮公園）	10:00	現地
		絵本セラピー	5	たいせつなこと	13:30	生涯学習センター研修室
5	水	新・雑談しま専科	6	気づきから行動へ～共に生きるため身近な人権課題を学びましょう～	9:30	生涯学習センター研修室
		賢い生活者になるため	5	終活を始めてみませんか？	13:30	生涯学習センター研修室
6	木	M・輪っかのネックレス	1	輪っかをつないでネックレス	10:00	生涯学習センター研修室
7	金	健康いきいきライフ	4	みんなで延ばそう健康寿命～健康な身体づくりはバランスの良い食事から～	13:30	ふれあい多目的アリーナ
8	土	日本文学講座	5	上田敏と堀口大學～訳詩の比較を通して～	13:30	文セン別館視聴覚教室
10	月	◎人間学講座「無門関」	6	無門関講読	9:30	生涯学習センター研修室
		◎アフリカ理解・国際交流	3	モザンビークの伝統楽器・ティンピラとコラボ演奏しよう！	13:30	生涯学習センター研修室
11	火	超入門ハングル講座	9	漢数字の数え方	14:00	生涯学習センター研修室
13	木	M・草木染	1	草木染め～Tシャツを染めよう～	13:00	ウィメンズ料理実習室
15	土	新居浜高専市民講座	6	言語の諸問題	9:30	新居浜高専視聴覚教室
17	月	M・気功	1	気功で体と仲良しに	10:00	ふれあい多目的アリーナ
18	火	◎これからのまちづくり	4	小さな社会を愉しく生きる ～広い世界から、深い宇宙へ～	13:30	生涯学習センター研修室
19	水	別子銅山の歴史（初級）	4	大正の躍進と共存共栄	10:00	生涯学習センター研修室
		しあわせ学入門	3	なぜわたしたちは誘惑に弱いのか	13:30	生涯学習センター研修室
20	木	別子銅山の歴史（上級）	4	地方後栄策	10:00	生涯学習センター研修室
21	金	メンズ・キッチン	3	冬：白菜・さつまいも・きのこを たっぷり使った料理	10:00	ふれあい調理実習室
22	土	地球環境問題	6	美味しくて環境に優しい有機栽培	9:30	生涯学習センター研修室
25	火	へんろ学と郷土物語	5	新居浜の遍路資料	9:30	生涯学習センター研修室
		超入門ハングル講座	10	固有数詞の数え方	14:00	生涯学習センター研修室
26	水	懐かしの心の唄講座	5	時代が生んだ懐かしい歌を唄う	10:00	文セン別館中ホール
		M・アフタヌーンティ	1	英国的アフタヌーンティを楽しみましょう	10:00	ふれあい調理実習室
		医学講座	5	口腔インプラント治療	14:00	文セン別館視聴覚教室
27	木	科学博物館講座	7	宇宙望遠鏡が見せる魅惑の宇宙	10:00	科学博物館第1研修室
		俳句（自主講座）	3	有名な俳人の句	13:30	生涯学習センター研修室
28	金	文化財見聞録（市内編）	2	上部地区の文化財をめぐる	9:30	現地
		健康長寿の秘訣④	5	もしものときを考えよう	13:30	生涯学習センター研修室
29	土	M・ミニ門松	1	ミニ門松を飾って新年を迎えましょう	10:00	生涯学習センター研修室
		松山大学公開講座	8	アダム・スミスの経済思想「国富論」と 「道徳感情論」をめぐる	13:30	生涯学習センター研修室

※◎がついている講座は聴講可能講座です。